

平成8年度新技術導入推進事業地区概要

新技術の名称	基礎処理工（パイルネット工）		事業主体	72 農用地開発 公団
事業名	12 農用地整備公団営	地区名	石狩川下流第4	
担当者の所属		担当者名		
新技術の区分	1 工法			
実施工期	H8年10月～H9年2月			
工事件名	上美唄排水機場付帯工事			
工事施工業者名				
担当者名			連絡先(TEL)	

新技術の概要

I. 新技術の導入理由

旧河床部に築堤盛土する計画であり、盛土基盤が劣悪な軟弱地盤であるため基盤安定処理工法として検討の結果、本工法が最も経済的であり、又短期間の日数で施工可能である。

II. 新技術の概要

パイルネット工法は、泥炭性軟弱地盤に緊急に河川堤防を盛土するため開発された軟弱地盤上の盛土安定工法である。

工法は、軟弱地盤上に多数の既成杭(主として木杭)を適当な深さまで打設して、杭頭部を鉄筋等で連結し、サンドマット等で埋込み、その上部に土木用シートを敷設した後盛土する。

工法の特徴は、盛土荷重が直接地盤上に作用せず、群杭効果により土中深部に荷重を広範囲に分散伝達させるので、スベリ破壊および塑性流動の発生を防ぐ。又、自由性を有した杭連結部材、土木用シート等の緩和作用で軟弱地盤となじみが良く、これらの相乗効果により盛土の安定が確保される。

概要図

杭打ち込み状況



NCモール取付状況



NCモール完了



完了後の状況

